

事業報告書

平成27年度

平成27年4月1日から平成28年3月31日

学校法人廣瀬学園

1. 法人の概要

① 名称: 学校法人廣瀬学園 【昭和42年11月16日法人設立】

住所: 大阪市住吉区菟田1-7-19

② 住所: 558-0011

大阪市住吉区菟田1丁目7番19号

電話番号 06-6698-0227

ファクス 06-6698-3818

ホームページ <http://www.yosami.jp>

メールアドレス

③ 設置する学校 (園児数は平成27年5月1日現在)

A. 名称 よさみ幼稚園 認可年月日-昭和28年9月11日
住所 大阪市住吉区我孫子2-10-5 Tel06-6691-3601
定員 525名 (3歳児175名・4歳児175名・5歳児175名)
実員 532名 教職員数30名・臨時教職員14名・派遣職員2名

B. 名称 認定こども園東よさみ幼稚園 認定年月日-平成27年4月1日
住所 大阪市住吉区菟田1-7-19 Tel06-6698-0227
定員 340名 (0歳児3名・1歳児6名・2歳児21名・3歳児100名・
4歳児105名・5歳児105名)
実員 311名 教職員数24名・臨時教職員14名・派遣職員9名

C. 名称 名張よさみ幼稚園 認可年月日-昭和58年2月1日
住所 三重県名張市夏見字芝出545 Tel0595-64-2665
定員 240名 (3歳児80名・4歳児80名・5歳児80名)
実員 272名 (満3歳児を含む) 教職員数22名・臨時教職員12名

D. 名称 青山よさみ幼稚園 認可年月日-昭和62年3月24日
住所 三重県伊賀市柏尾1397 Tel0595-52-0433
定員 200名 3歳児40名・4歳児80名・5歳児80名
実員 93名 (満3歳児を含む) 教職員数11名・臨時教職員数8名

④ 理事長 : 廣瀬忠利

理事会及び評議員会開催

理事会・評議員会日程	決議内容	採決
平成27年5月27日	1.平成26年度事業報告	

理事会午後2時30分 理事6名・監事2名出席 評議員会午後4時00分 評議員12名出席	2.平成26年度資金収支等の決算額について 3.平成26年度資産総額の変更登記について	承認された
平成28年1月30日 理事会午後2時00分 理事5名・監事2名出席 評議員会午後3時00分 評議員11名出席	1.青山よさみ幼稚園の幼保連携型認定こども園への設置変更について 2.(1)に伴う財産変更について 3.青山よさみ幼稚園の現園舎の大規模改修工事の予算 4.大規模改修工事に伴う独立行政法人福祉医療樹劫からの借入について	承認された
平成28年3月18日 理事会午後3時30分 理事6名・監事1名出席 評議員会午後1時30分 評議員12名出席	1.青山よさみ幼稚園の幼保連携型認定こども園へ移行に伴う現在の借入金について 2.認定こども園東よさみ幼稚園の定員変更について 3.平成28年度事業計画について 4.平成28年度資金収支等の予算書について 5.その他	承認された
監査 平成27年5月25日	監事2名の出席の下に監査が行われた	不正行為又和、寄附行為に違反していない

2. 事業の概要

① 学園の運営方針

『清く・正しく・たくましく』、一人ひとりの子どもの育ちを大切に自立心や自主性、協調性などを保障し、人としての基礎・基本を育てる幼稚園・認定こども園の健全な運営ができた。特に認定こども園東よさみ幼稚園の運営ができたことである。

また、教職員については、個性がより尊重されるように、そして、資質向上を目指して継続的に園内・外における研修等を行ない、多様な人材を育成するとともに、働きやすい環境づくりに務められた。

地域において、学園の設置している幼稚園が社会的な役割を担うだけでなく、広く、子どもを媒介として子育て支援はもとより、子育てや保育・教育全般について、地域の行事等に積極的に参加している。

国の子ども・子育て支援新制度の制定により、平成27年度より認定こども園東よさみ幼稚園として運営しており、よさみ幼稚園・名張よさみ幼稚園・青山よさみ幼稚園においては各市の方針を十分精査した上でこども園となるかどうかを今後熟慮している。

②教育方針・保育方針

学園としての教育・保育の基本理念は、一人ひとりの子どもの育ちを大切に自立心や自主性、協調性などの育ちを保障し、人としての基礎・基本づくりをすることである。そのためには、乳幼児の活動の大半を占める遊びを中心とした活動を尊重し、そこから、工夫すること、努力すること、我慢すること、他者と共感すること、そして他者を思いやる心を学ぶことを大切にしている。さらに、音楽遊び、造形遊び、体育遊び、異年齢交流保育などを実施し、身体や感情、情操といった心身の発達を促した。

新制度での認定こども園東よさみ幼稚園においては、0歳から2歳の乳児においては、保健的で安全な環境をつくり、家庭的な雰囲気のもとに、乳児の生活リズムを重視し、生理的欲求を満ちし、生命の保持と生活の安定を図るような保育に努めた。3歳から5歳の幼児においては、人間としての基礎作りを様々な体験から、自ら学び、実行する教育を行なっている。

0歳から5歳までの新たな一体感のある保育・教育を行っている。

1. 身体を強く育てる。	(体育遊び、乾布摩擦を通して)
2. 感情を豊かに、けじめある態度を育てる。	(音楽リズム、造形活動を通して)
3. 自ら創意工夫する態度を育てる。	(数と言葉の遊び、造形活動を通して)
4. 「六つの心」が自然と身につくように育てる。	(社会、言葉を通して)
「おはようございます」という	明るい心
「はい」という	素直な心
「すみません」という	反省の心
「わたしがします」という	積極的な心
「ありがとうございます」という	感謝の心
「おかげさまで」という	謙虚な心

異年齢交流保育を通して人と関わる力を育む

「人と関わる力」を育てるためにクラスや学年という枠を超えてた異年齢での活動を取り入れている。このことにより、互いに相手を思いやる心の育ちにむすびつきにより、おおらかな人間としての基礎の育ちとなっている。

③保育時間

よさみ幼稚園・認定こども園東よさみ幼稚園の1号子ども・名張よさみ幼稚園・青山よさみ幼稚園においては、月曜日より金曜日の平日の保育時間は、8時30分～14時15分・土曜日休園としている。

認定こども園東よさみ幼稚園の2号子ども及び3号子どもにおいては、平日の保

育短時間は、8時30分～16時30分・保育標準時間は、7時30分～18時30分
 それ以外は、延長時間となる・土曜日は、保育短時間は、8時30分～16時30分・保育標準時間は、8時00分～19時00分とする。

④納付金

○各幼稚園においては 12ヶ月額 均等納入

単位円

幼稚園名	よさみ	認定こども園東よさみ	名張よさみ	青山よさみ
保育料	24.000	各市の徴収基準	22.000	22.000
バス協力費	1ヶ月 3.300 (12ヶ月の運通)	1ヶ月 3.500 (11ヶ月納入)	1ヶ月3.500 (11ヶ月納入)	1ヶ月3.500 (11ヶ月納入)
給食費	1ヶ月3.400 (10ヶ月納入)	1号子ども1ヶ月3.400 (10ヶ月納入)	1ヶ月3.400 (10ヶ月納入)	1ヶ月 3.400 (10ヶ月納入)
教育・保育 充実費		0～2歳：1000 3歳：2000 4・5歳：3000		
保護者会費	500	500	500	500
入園料	40.000	40.000	50.000	50.000

⑤預かり保育の内容及び費用

・幼稚園については、

保育のあるときは、月曜日より金曜日は、保育終了より午後6時までを基本とする。費用は、一日あたり700円・1ヶ月7,000円

保育のない夏・冬・春の長期休園日及び臨時休園日は、午前8時30分より午後6時00分まで、費用は、一日あたり1,000円 1ヶ月10,000円

よさみ幼稚園・認定こども園東よさみ幼稚園の1号子ども・名張よさみ幼稚園・青山よさみ幼稚園は、早朝午前7時30分より8時30分までの早朝預かりと、午後6時より7時までの延長預かりを実施する。

認定こども園東よさみ幼稚園の2号子ども・3号子どもにおいては、別になる。

⑥行事实施状況

春・秋の園外保育、宿泊保育、納涼の夕べ（盆踊り）、運動会、造形展、芋掘り、餅つき大会、クリスマス会、生活発表会、節分（豆まき）、虹の音祭としての音

楽祭、毎月のお誕生会を実施した。

⑦施設関係

	単位 平方メートル			
	よさみ 幼稚園	東よさみ幼稚園	名張よさみ幼稚園	青山よさみ幼稚園
園地面積	2 7 9 2.61 (借地525㎡含む)	1 6 0 6. 61	4 7 5 2	1 5 2 0 9
運動場面積	1 7 3 5	9 7 3. 20	3 9 5 9	3 2 4 9
園舎面積 (延べ面積)	2 6 6 6	1 6 8 8. 35	1 6 6 5	9 9 3

⑧施設・設備関係

園舎の耐震検査を検討をする。

更新すべき機器備品を吟味し、更新した。。

⑨今後の方針の中で努力したこと

幼稚園への入園児数は、保育所への入所希望者の増加や少子化の影響により、年々厳しさを増すばかりである。しかし、幼稚園とこども園の両方に良い点があることを踏まえ、地域に応じた保育・教育に独自性を出すように努めてきた。

○幼稚園においては、教育の充実はもとより、「預かり保育」・「子育て支援」・「子育て相談」といった保育サービスのより一層の充実に努めた。

○認定こども園東よさみ幼稚園においては、乳児の保育と幼児の幼稚園教育の一体化に努め、自ら考え行動できる人としてするように努めた。

○認定こども園への移行について子ども・子育て支援新制度について従来の子ども園への移行と異なるため、より一層の熟慮の上での決定をおこなわなければならない。。

○幼稚園教諭免許の更新及び保育士資格の取得により一層積極的に進めた。

○子育てに悩みを持つ保護者への支援の充実に努めるため市町村との連携を図っている。

○青山よさみ幼稚園の設立のための借入金について・よさみ幼稚園・認定こども園東よさみ幼稚園の支援により三井住友銀行へ返済したこと。

○経費の節約に努め、私学振興事業団、中京銀行、支障のないように努力すした。

○大阪府経常費補助金・三重県振興補助金等補助金及び認定こども園に対する各市の補助金について、公的な支援であることをより一層認識し、学園設立の各幼稚園の運営に支障のないように有効に使うことに努めた。

○教員の質の向上がより一層大切であるため学園独自の研修及び、その他の研修に積極的に受けさせている。

○よさみ幼稚園、認定こども園東よさみ幼稚園、名張よさ幼稚園、青山よさみ幼稚園、の学校評価を実施し、それぞれの学校評価委員の意見の掲載の上、廣瀬学園のホームページへの掲載による情報公開に努めた。

○就業規則の遵守と労務管理の徹底に努めている。